



びえいフーズ農作物情報

2014年6月号

北海道美瑛地区の農作業は、平年に比べ順調に進んでいる。ただ、5月19日以降、まとまった雨が降っておらず、圃場は全般的に乾燥している。5月28日から6月6日までは、この時期としては珍しく10日連続で夏日を記録した。特に6月2日から5日までは4日連続で真夏日となった。8日から9日にかけて弱い雨が断続的に降り、恵みの雨となった。

■馬鈴薯



馬鈴薯

6月1日上川農業改良普及センター大雪の発表によると、馬鈴薯は平年に比べ3日早く6月2日に萌芽期を迎えた。畝が高く盛られた馬鈴薯圃場の様子(左)と、萌芽した馬鈴薯(右)。

■にんじん(上段)／スイートコーン(中段)／いんげん(下段)



にんじん

各作物ともに順調に発芽し始めた。にんじんの圃場は4列で作付けされているのが特徴。



スイートコーン

しばらく雨がなかったので、畑の表面が乾燥し、風が吹くと土ぼこりが立つ状態。

(2014.6.6撮影)



いんげん